

アンケート集計結果について

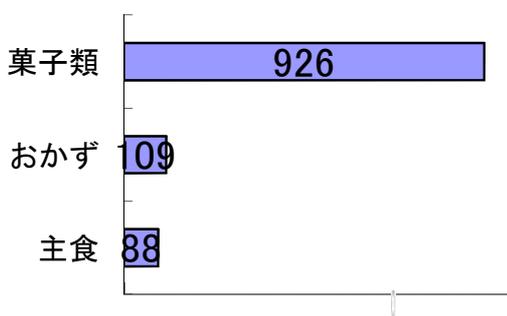
先日はお忙しいところ食事調査にご協力いただきましてありがとうございました。
市内公立保育所の集計結果がまとまりましたので、参考までにご覧ください。

〈調査期日〉 平成25年9月20日 〈調査対象〉 公立保育所に在籍する、3歳～5歳児の保護者
〈回収数〉 回収数 1182件(配布数 1287件) 回収率 92%

調査結果

①朝食を食べていますか？	毎日食べる	84%	食べない日もある	16%		
②夕食を誰と一緒に食べますか？	家族の誰かと	96.6%	子供たちだけで	3.1%	一人で	0.3%
③夕食前に間食していますか？	よくする	30%	ときどき	61%	全くしない	9%
間食の内容は？	主食になるもの	8%	おかず類	10%	菓子類	82%
④日ごろ何時頃就寝しますか？	20時頃	6%	21時頃	64%	22時以降	30%
⑤食事のマナーを教えていますか？	教えている	82%	教えたい	16%	教えていない	2%
⑥朝に排便はありますか？	毎日ある	19%	ときどきある	62%	ない	19%

夕食前の間食(総回答数 1,123)



食べることは、生きることの基本であり、子どもの健やかな心と身体の発達に欠かせないものです。そのため、「楽しく食べる」事が大切です。楽しく食べることで、子どもの食欲が増し、食べる内容が広がります。それに伴い、味覚・嗜好も発達していきます。しかし、その発達には時間がかかりますので、ゆっくりと見守ってあげましょう。

好きな食材ベスト10

1	肉	17.6%
2	魚	9.4%
3	トマト	5.9%
4	卵	5.6%
5	にんじん	4.9%
6	果物	4.7%
7	じゃがいも	4.1%
8	麺類	3.3%
9	きゅうり	2.9%
10	野菜	2.5%

好きなメニューベスト10

1	カレー	16.8%
2	から揚げ	9.4%
3	ハンバーグ	8.9%
4	ラーメン	4.5%
5	シチュー	4.1%
6	魚 焼き魚	3.6%
7	みそ汁	2.8%
8	納豆	2.6%
9	サラダ(生野菜)	2.4%
10	刺身	2.3%

「離乳食では、野菜を食べていたのにどうして食べてくれないの？」と困っている保護者の方も多いと思います。“野菜嫌い”は味覚が発達したからです。野菜には、多かれ少なかれ苦みが含まれています。わずかな苦みなどがわかるようになったため、好き嫌いがでてきます。野菜を嫌うようになったら、「味覚が発達した」と思ってください。

嫌いな食材ベスト10

1	ピーマン	19.8%
2	ナス	10.4%
3	野菜	5.1%
4	トマト	4.7%
5	ねぎ	3.9%
6	肉	3.7%
7	きのこ類	3.3%
8	ゴーヤ	2.8%
9	魚	2.6%
10	玉ねぎ	2.3%



嫌いなメニューベスト10

1	サラダ(生野菜)	10.4%
2	野菜炒め	9.1%
3	ピーマンの肉詰め	4.3%
4	刺身	4.0%
5	煮物	3.9%
6	納豆	2.6%
7	辛いもの	2.4%
7	ゴーヤチャンプル	2.4%
9	みそ汁	2.3%
10	カレー	1.9%

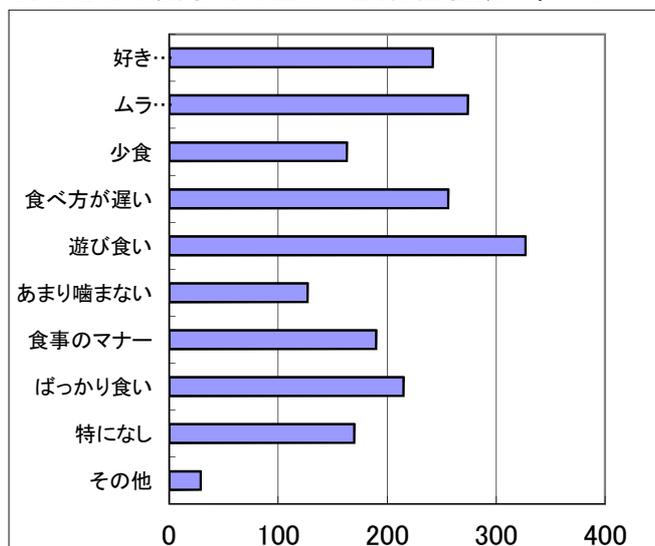


苦手なものをおいしく食べられるようになるためには、嗜好の発達が必要です。そのためには、苦手な食べ物と“出会う機会”を作ること、一緒に食べることです。一緒に食べる大人が、“おいしい”という表情をみせることが、とても有効です。

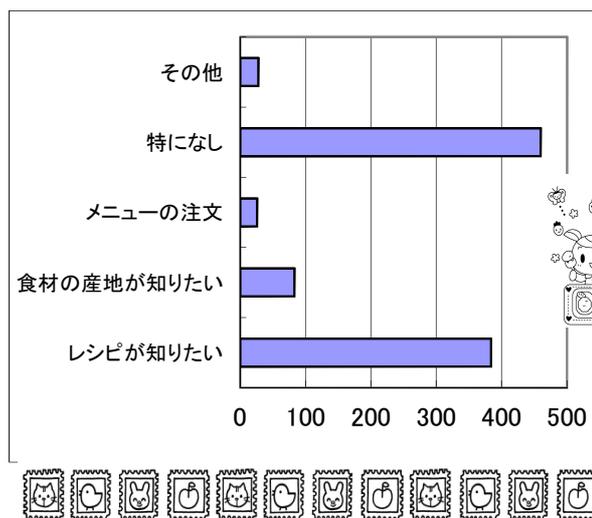
お腹をすかせ、いろいろなお料理を何度も大人と一緒に食べる経験があることで、いつしか好きになるのです。

保育所給食は、年齢が小さく、食経験が浅いお子さんを対象としているため、ひと月の中で2回同じ献立を経験できるようになっています。初めて目にした場合は、食べられなかったり、少量しか食べられないことがあります。2回目は食べられることも多くあります。

お子さんの食事での困りごと(総回答数 1,964)



保育所給食への要望(総回答数 937)



《保育所給食への要望についてのご意見から》

「レシピを知りたい」という要望が多数ありました。お気軽に保育所へお尋ねください。

「食材の産地が知りたい」という要望のほか、メニューの注文の中にも「産地を考慮してほしい」など、放射性物質に関する不安からの要望も寄せられました。給食に使用している材料は、基準値以下であるとして市場に流通しているものであり、かつ定期的に使用する食材の放射性物質の検査を実施し、安全性の確保に努めております。また、実際に子どもたちに提供した給食についても検査を行っております。検査結果については、市の公式ホームページにて公開するとともに保育所内にも掲示しています。産地についても保育所へお尋ねください。

主食について、ごはんや麺類の提供について、要望がありました。児童福祉法の規定により、「3歳以上のお子さんの給食材料費は副食のみとする」となっているため、主食を提供することは、現在は困難な状況です。3歳以上のお子さんが、ご飯を持参するため、主食を麺にすることは難しい状況であるため、土曜日、おやつ、行事食にお出ししております。

アンケートの結果を踏まえ、保育所では、今後ご家庭と連携をとりながら、安全で安心な給食の提供に努め、子どもたちの健やかな成長を見守っていきたくと考えております。貴重なご意見ありがとうございました。ご不明な点がございましたら、お気軽にお尋ねくださいますようお願いいたします。